

## 教育研究上の目的

組織名称	目的
高知大学	<p>【理念】            本学は、教育基本法に則り、国民的合意の下に、地域社会及び国際社会に貢献しうる人材育成と学問研究の充実・発展を推進する。</p> <p>【目的】            1 豊かな教養と高度な専門性を旨とする教育の実現            2 高度で実証的な学術研究の推進            3 地域社会との連携の強化            4 国際社会への貢献の推進            5 活力ある大学の運営</p>
<p>■学部</p> <hr/> <p>人文学部</p> <hr/> <p>人間文化学科</p> <hr/> <p>国際社会コミュニケーション学科</p> <hr/> <p>社会経済学科</p> <hr/> <p>教育学部</p> <hr/> <p>学校教育教員養成課程</p> <hr/> <p>生涯教育課程</p>	<p>学部においては、教育基本法(平成18年法律第120号)及び学校教育法(昭和22年法律第26号)の趣旨に則り、学術の中心として広く知識を授けるとともに深く学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させることを目的とし、次の理念を掲げる。</p> <p>(1) 広範な教養と高度な専門知識・技術に裏づけられた創造的探究心と豊かな人間性を培い、人類の健全な発展に積極的に貢献する人材を育成する。</p> <p>(2) 諸科学の基礎と応用について学際協力と国際協力の下に、創造的独創的研究を行い、学術文化の進展に寄与する。</p> <p>(3) 教育研究の成果を通して、世界の文化と人類福祉の向上に貢献する。また、地域社会の振興、教育と文化の向上及び福祉の増進に努める。</p> <hr/> <p>人間への深い洞察力と国際化に対応できるコミュニケーション能力を身につけ、地域社会に貢献する人材の育成を目的とする。</p> <hr/> <p>人文科学の幅広い知識と教養に裏付けられた判断力を持ち、社会の変動に適応できる人材の育成を目的とする。</p> <hr/> <p>外国語の習得を通じて、異文化間の相互理解力を身につけ、幅広い問題意識と視野を持った人材の育成を目的とする。</p> <hr/> <p>現代社会及び地域生活における諸課題に向き合い、その解明、展望を探究できる意欲と知識と技法を広く身につけ、活用できる人材の育成を目的とする。</p> <hr/> <p>教育基本法の趣旨に基づき、高度で専門的、個性的な教育研究を行い、豊かな心をもった自主的、創造的能力に充ちた高い資質を有する教員の養成を行うとともに、多様な社会的変化に応えうる優れた人材の育成を目的とする。</p> <hr/> <p>教育に対する使命感や豊かな人間性、専門性に裏付けられた実践的指導力をはぐくみ、学校教育を推進する上で必要な高い資質能力を有する教員の養成を行うことを目標とする。</p> <hr/> <p>生涯教育課程は、社会や文化の発展に寄与するために、広範な教養と高度な専門知識・技術に裏付けられた創造的探究心と豊かな人間性や社会性を培い、生涯教育の発展に積極的に貢献・活躍できる人材を育成することを目標とする。</p>

組織名称	目的
理学部	太平洋に面した南四国の地域的特長を生かしつつ、自然科学とその応用分野を総合的に教育することを目的とする。数学的思考力・英語力・情報処理能力を理学士の教養と位置付け、これらの基盤的知識・スキルの上に、数学、物理、化学、生物、地学等の基礎理学や、情報、物質、海洋、生命、災害等の応用理学に関する専門的知識と技術を修得させ、課題解決能力に秀でたジェネラリストや専門職業人を育成する。
理学科	自然科学の英知を結集することによって、知的文化の創造と人類の調和ある進歩に供することを教育理念とし、この理念の下、正しい自然観と倫理観をもって適切な課題設定と課題解決ができる人材を育成することを目的とする。
応用理学科	情報、材料、生命、災害の研究に基づいた教育プログラムを学生に提供することによって、国際的な視野と豊かな創造力、科学・技術者倫理を身につけて、積極的に行動できる専門職業人の育成を目的とする。
医学部	人間性豊かであり、地域医療に貢献する強い意志、多様な社会の要請に応えうる高い倫理観、使命感及び思考の柔軟性を有する医療人を育成することを目的とする。
医学科	高い倫理観を持ち、人間性豊かで、高度の知識・技能を身に付けた臨床医及び医学研究者を育成する。
看護学科	地域に暮らす人々の健康状態と生活・環境との関係を理解し、個人の主体性や価値観を尊重する看護実践者及び看護学研究者を育成する。
農学部 農学科	農学関連分野及び一般教養分野を幅広く総合的に教育することを目的とする。安全な食料の確保、環境の保全及び生物資源の生産と有効活用等を農学の使命と位置づけ、これらを自由闊達な創造力と行動力をもって実践し、社会の健全な振興に貢献できる人材を育成する。
■大学院 総合人間自然科学研究科 (修士課程)	大学院においては、学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥をきわめ、諸学術の進歩と人類福祉の向上に寄与すること、及び高度の専門性が求められる職業を担うために深い学識と卓越した能力を培い、文化の進展と社会の発展に貢献することを目的とする。
人文社会科学専攻	人文科学・社会科学の幅広い素養と深い専門知識を身につけ、地域社会に貢献する人材を養成することを目的とする。
教育学専攻	専門的な研究能力と高度な教育実践力に加え、多様な領域における十分な学識を備えた優れた教員を養成し、現代の教育課題に応え地域の発展に寄与することを目的とする。
理学専攻	学部が実施する基礎理学及び応用理学の教育研究を発展的に継承し、数学・物理・化学・生物・地学に加えて、情報・物質・海洋・生命・災害等の分野で高度な知識と技術をかん養し、人類社会の恒久的課題や焦眉の課題に積極的に取り組む専門職業人を育成することを目的とする。

組織名称	目的
医科学専攻	医科学に関する幅広い知識を体系的、集中的に教育することにより、高度に専門化した知識と技術を身につけた医科学分野の研究者や教育者を養成し、併せて医科学を基礎として社会的諸問題を包括的に捉えることのできる人材を養成することを目的とする。
看護学専攻	健康で文化的な生活を送るとい国民の権利を支援することが医療者には求められている。看護学専攻においては、高知大学の教育理念に鑑み、「現場主義」を重視し、社会の一員として求められるソーシャルスキルを基盤とした、課題解決能力を身につけた人間力豊かな人材を育成する。さらに、医療の場を含む日常生活の場で人間にとって最も重要な健康の増進を目指しつつ、生活者の視点で包括的な支援を行う高度に専門的な知識・技能を身につけた論理的・創造的な看護の実践者・看護学教育者・看護管理者の育成を目指す。
農学専攻	森林・耕地・海などの多様で豊かなフィールドを背景にして、第一次産業の高度化、林業・林産業の活性化、水産資源の育成・管理、第一次産業の基盤整備、防災、環境修復・保全、機能性食品等の分野の発展等に寄与し、高度な専門教育を実践することを目的とする。
(博士課程) 応用自然科学専攻	海洋高知の持つ自然環境の特性を生かして、海洋・資源・環境及び物質・情報・新素材の二本柱からなる高度な教育研究を実施し、正しい自然観と奥深い学識、未来に開かれた確かな視野と国際的感覚を備えた高度専門職業人等を養成することで、地域・国際社会に積極的に貢献することを目的とする。
医学専攻	高い倫理観と豊かな人間性のかん養並びに高度な医学的知識と技能の習得を教育理念とし、黒潮圏総合科学専攻及び応用自然科学専攻との緊密な連携の下に、両専攻における自然科学と人間科学のパラダイムをも取り入れた教育研究体制を構築することにより、高知県の地域特性に根差した医学・医療の推進に寄与できる人材、国際的に通用する優れた医学研究者、リサーチマインドを持つ優れた臨床専門医(良医)を養成し、多様な社会的ニーズに対する柔軟な対応が可能で、底辺が広くレベルの高い医学研究及び医療の達成を目的とする。
黒潮圏総合科学専攻	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) それぞれの分野に関する高度な専門知識を持つとともに、異分野の知識・視点をも兼ね備えた研究者や教育者の育成</li> <li>(2) 黒潮圏科学という新しい概念を身につけ、幅広い国際的視野を持った新しいタイプの研究者や教育者の育成</li> <li>(3) 黒潮圏科学に基礎を置き、幅広い国際的な視野を持つとともに、地域の産業界や経済界で活躍できる人材の育成</li> <li>(4) 社会の各層で活躍中の社会人に対しては、魅力的な研究・教育内容によるブラッシュアップ教育の実施</li> <li>(5) 東北・東南アジアの黒潮圏諸国との良好な関係の維持発展のために、留学生を積極的に受け入れ、研究者や教育者として育成</li> </ol>